

# 令和2年11月臨時会会議録

(令和2年11月5日)

八代市教育委員会

## 八代市教育委員会 11月臨時会会議録

- 【開催日】 令和2年11月5日（木）
- 【場所】 八代市千丁支所2階 庁議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長  
富田 壽人 教育委員  
松永 松喜 教育委員  
水田 千春 教育委員  
奥村 留美子 教育委員
- 【出席職員】 宮田 徑 教育部長  
松岡 猛 教育部総括審議員兼次長  
和久田 敬史 教育部次長  
高嶋 宏幸 学校教育課長  
井上 雅晴 学校教育課審議員  
加賀 真一 学校教育課長補佐  
寺本 直史 学校教育課指導主事兼学校保健係長
- 【事務局】 山本 雄二 教育政策課長補佐兼教育政策係長  
西村 妙子 教育政策課参事
- 【審議事項】 <議案案件>  
①八市教委議第33号 八代市立幼稚園規模適正化等審議会委員の追加について  
②八市教委議第34号 八代市立学校・園新型コロナウイルス感染症対応基本方針の改定について

1. 開会 (午後4時00分 開会)

### 2. 議題

〈八市教委議第33号〉八代市立幼稚園規模適正化等審議会委員の追加について

高嶋学校教育課長 八代市立幼稚園規模適正化等審議会条例第3条第2項第1号及び第2号の規定により八代市立幼稚園規模適正化等審議会に新たに2名の委員を委嘱する。

質問等なし

【議案第33号 承認】

〈八市教委議第34号〉 八代市立学校・園新型コロナウイルス感染症対応基本方針の改定について

高嶋学校教育課長 資料により説明

奥村教育委員 基本方針の改定案の中に「原則3日程度」や「行わないことがある」という表現がある。学校や実情によって校長先生が判断することになり、判断に迷う事態が予想される。学校が安心して相談できる場所は、教育委員会であり、学校教育課であるため、学校と緊密にされる必要があると思う。また、対応基本方針の改定ということで、風評被害、デマなど人権に対する適切な対応について追加されるものかと思った。風評被害、デマなど人権に対する憂慮すべき事柄が連続して起こっているという複数の新聞記事を見たので、私が聞いている以上に学校現場や本人にとっては大きなことだったんだろうと思う。デマ、風評被害ということに関しては、まだまだ起こっているし、今後起こりうる可能性もあるので、方針とは別に憂慮し、注意していかないといけない。学校にとっての窓口は学校教育課なので、プラスアルファとなるが頑張ってもらいたい。

高嶋学校教育課長 臨時休業期間については原則3日と明記しているが、場合によっては、いろんなパターンがあることを併記しているところである。風評被害等については、県の通知を学校に示す際に、風評被害、人権に配慮する対応について付け加えたり、校長園長会議のときにも周知・注意を促したりしている。

北岡教育長 今までは基本方針により、基本的には1週間休校にすることとしていたが、世の中の考え方や対応も変わってきており、1～3日の休校になってきている。学校も1週間休校すると、授業や行事などをどうするか新たな心配が出てきており、改定の必要がある。仮に陽性となった子供が出た場合に、その子供の出席状況や土日を挟んでいたかなど様々なケースが考えられ、保健所が調べられた結果によっても変わってくる。保健所の指導を仰ぎながら、しっかり学校と連携し、対応していきたいと思っている。人権については、心無い書き込みがあると聞くので、学校への通知にも人権への配慮についても付け加えるとともに、学校から保護者の方に出す文書についても、人権への配慮についてお願いすることを付け加えて通知するなどしている。教育委員会は、学校・園をしっかり支えていく。

奥村教育委員 学校でこのようなことが起こったときには校長先生が判断することになるが、判断に迷うときには学校の先生たちに相談し、教育委員会に相談することになる。教育長が今言われたように、学校と教育委員会がしっかり連携してつながって支えていくというような言葉があるととても心強いと思う。

【議案第34号 承認】

3. 連絡事項           なし
4. 会議録署名委員     松永委員・奥村委員  
   の指名
5. 閉会                 (午後4時25分 閉会)

令和    年    月    日

署名委員

---

---

記録者

---